

【会議室・練習室ご利用のお客様へ】

新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

(令和3年4月1日)

下記をよくお読みいただき、ご協力をお願いいたします。

※なお、感染拡大状況により内容を変更する場合があります。最新の情報はホームページに掲載いたします。

□ ご利用開始前

1. 推奨定員数

国・県の基準に則り、当面の間は以下の定員を推奨します。

一宮市民会館	大会議室	75名
	中会議室	19名
	小会議室	8名
	主催者控室	7名
木曽川文化会館	練習室1	60名 (21名)
	練習室2	16名 (9名)
	練習室3	9名 (6名)

※木曽川文化会館の練習室で大声での発声や歌唱、息を吐くことで音を出す楽器の演奏を伴う利用については、括弧内の定員を推奨。

※会議室、練習室など固定席がない施設は半数もしくは1名当たり4㎡(2m×2m)で計算。小数点以下は四捨五入。

2. 来館者連絡先の把握

感染者が発生した場合、必要に応じて保健所等の公的機関へ来館者(主催者を含む)の氏名・連絡先を提供していただく場合があります。来館者の了承を得たうえで事前に氏名・連絡先の把握をお願いいたします。

3. 周知事項

当日の来館者(主催者を含む)に対し、下記の通りご周知ください。

- ・咳エチケット、マスク着用、手洗い、手指の消毒の徹底、社会的距離の確保。
- ・3つの密(密集、密接、密閉)の回避。
- ・来館前に検温を実施し、37.5度以上の発熱や下記のような症状がみられる場合来館を控える。

咳	呼吸困難	全身倦怠感	咽頭痛	鼻汁・鼻閉	味覚・嗅覚障害
眼の痛み	結膜の充血	頭痛	関節・筋肉痛	下痢	嘔気・嘔吐

- ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある方は来館を控える。
- ・対面近距離での飲食、会話は控える。(熱中症予防のための水分補給は除く)
- ・厚生労働省の接触確認アプリ(COCOA)のダウンロードの奨励。

4. 感染対策

- 準備、撤収等には十分な時間を設定し、密な空間の防止に努めてください。
- 大声での発声や歌唱、息を吐くことで音を出す楽器の演奏を伴う利用については一定の距離を保つよう心がけてください。
- 接触を伴う利用(握手、ハイタッチ、ダンスで接触する等)はお控えください。
- 体温計の用意はありますが、数に限りがあるため主催者側でのご用意をお願いいたします。
- 会館各入口等に手指用消毒液を設置してありますが、数に限りがあるため多数の来場者が見込まれる場合は主催者側で消毒液等をご用意ください。
- 高齢者や持病のある方が多数来場すると見込まれる場合は感染した場合の重症化リスクが高いことから、より慎重な対応をご検討ください。
- 飛沫感染の可能性が高いパーティ・宴会での利用は控えてください。食事を用意する場合は、ピュッフェ形式でなく個別の弁当やペットボトル等でご対応ください。また、発生したゴミは全てお持ち帰りください。

□ ご利用当日

1. 来館前の体調確認

以下の場合には来館を控えるよう呼びかけてください。(主催者を含む)

- 事前の検温で 37.5 度以上の発熱がみられる。
- 下記のような症状がみられる。

咳	呼吸困難	全身倦怠感	咽頭痛	鼻汁・鼻閉	味覚・嗅覚障害
眼の痛み・結膜の充血	頭痛	関節・筋肉痛	下痢	嘔気・嘔吐	

- 過去 2 週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある。

2. 施設内での対応

- 適度な休憩時間の確保。
- 利用施設内の換気の徹底。出入口のドアや窓は原則開放し、窓がない部屋や常時ドアを開けることが難しい場合はこまめに休憩をとり換気を行う。また、換気等により館内の温度調整が難しい場合があるため調整可能な服装を呼びかけ、夏場は特に熱中症予防の為にこまめな水分補給をするよう周知する。
- 資料やパンフレット等の配布はできる限り手袋を着用する等、直接触れないようにする。

■ ご利用終了後

来館者(出演者・主催者・スタッフを含む)内に感染者の発生が判明した場合。

- 会館及び保健所に必ず連絡を入れてください。
- 保健所等の公的機関による調査にご協力をお願いいたします。